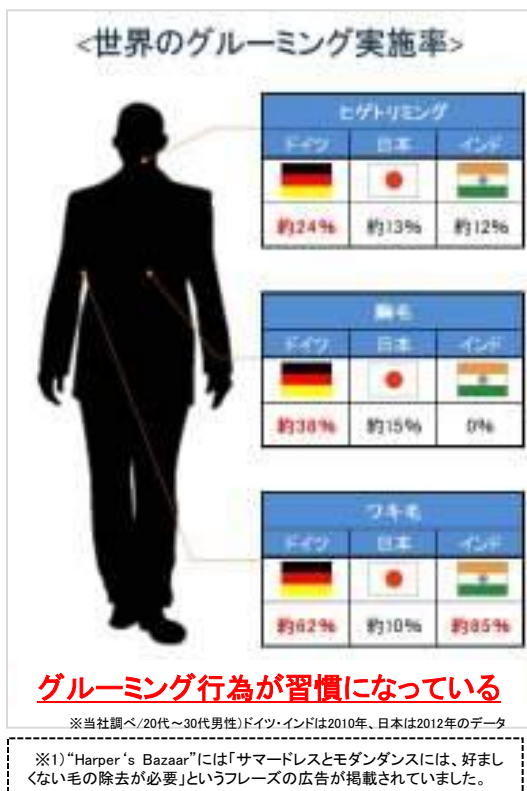


今後、全身のグルーミングが 幅広い層の男性に普及!?

グルーミングはもはや世界の常識!? 海外のグルーミング事情を紹介

グルーミングが広まりだした理由には諸説ありますが、1915年に発刊されたアメリカのファッション誌“Harper’s Bazaar”（※1）がグルーミングの火付け役になったと言われています。現在では、このグルーミング発祥の地であるアメリカだけでなく、世界各国でグルーミングは一般的となっており、その生活習慣は男性にまで広がっています。例えば最近ヨーロッパで活躍をしている日本人スポーツ選手が、テレビの取材で「こっち（外国）の人は体毛を剃る」と述べ話題になりました。スポーツと体毛を剃ることは直接関係はなくても、エチケットとして女性に不潔だと思われるそうです。

当社の調査によると、右の図「世界のグルーミング実施率」のように、ドイツやインドなどでは日本に比べ、グルーミングの実施率が高くなっています。特にワキ毛に関しては、日本と比較してドイツは約6倍、インドは約8.5倍もの実施率となっており、グルーミングのニーズが高いことが伺えます。ドイツやインドでは、男性がグルーミングを行うことは、習慣になっていると言えるのではないのでしょうか。



牛窪 恵 (トレンド評論家・マーケティングライター)



＜プロフィール＞

世代・トレンド評論家、マーケティングライター。財務省財政制度等審議会専門委員。大手出版社に5年間勤務したのち、フリーライターとして独立。2001年、マーケティングを中心にを行うインフィニティを設立、同代表取締役。05年に「おひとりさま(マーケット)」が、09年に「草食系(男子)」が、新語・流行語大賞に最終ノミネート。現在、『日経ウーマンオンライン』『プレジデント』『AERA』ほかに連載、または定期寄稿中。著書やテレビのレギュラー番組も多数。

“ワイルド男子“より”デオドラント男子“の時代 美容に関心の高い若者男性のキーワードは「グルーミング」

いまの40代(バブル世代)男性は、若いころ、「モテたいからオシャレしたい」と口々に言いました。香水を振りまき、日焼け肌を目指し、汗と健康的なスマイルで「ワイルドな男」を演出する……。自分にあれこれ“プラス”して、モテ男を目指しました。ところが、イケイケドンドンの元気な日本を知らない、いまの20～30代男性は、「モテたい」でなく「嫌われたくない」と言います。自分になにかを加えるより、負の要素を“マイナス(排除)”したい。そうすることで自信を持ちたいのです。

また、いまの若い女性たちは“ニオイ”に敏感。20～39歳女性への意識調査でも、「男性にワキのニオイ対策をして欲しい」の声が、81.5%にものぼりました。ワイルド男子より、デオドラント男子が好かれる時代。だからこそ男性の関心も、美容や身だしなみに向かう。その際のキーワードは、「ケアと予防」「グルーミング」です。今回の実験で、「ワキ毛を整えればニオイが軽減する」と示されたことで、若い男性はもちろん、40代以上にも、「ムダ毛を整えて、体臭を予防したい」とのグルーミング意識が波及すると考えられます。

これに伴い、ムダ毛をケアできるグルーミング商品も、「ニオイ予防に役立つ」と幅広い層に人気を呼ぶはず。今後は、2015年に約1700億円市場に達すると見られる美容家電の分野でも、パナソニックの「ボディシェーバー」など、男性用のグルーミング家電が、改めて注目されるでしょう。

パナソニック “男性向け美容家電”最新ラインアップ ～ 全身、お風呂グルーミング ～



＜ボディシェーバー ER-GK40＞

体毛を「剃る」「整える」の2役で、自宅で手軽にボディグルーミングが可能。泡立てたせっけんなども使うことができ、カミソリ感覚で使うことができます（長さそろえ用アタッチメントなしで使用時）。
※2013年4月21日発売



＜カミソリシェーバー ラムダッシュ ES-ST25＞

ヒゲの濃さをセンシングして自動でパワーをコントロールする「ヒゲセンサー」を搭載。肌への余分な負担を抑え、さらにやさしい剃り心地を実現（従来品比）。
※2013年4月21日発売



＜ヒゲトリマー ER-GB40＞

0.5mm単位でヒゲの長さが調節できるため、思い通りにヒゲをデザインできます。本体を丸ごと洗浄することも可能。
※2013年4月21日発売



＜ボウズカッター ER-GS60＞

シャンプーしながらセルフヘアークットが可能*。毛クズが飛び散りにくく後片付けも手軽にできます。後頭部にも使いやすい「薄型カーブデザイン」。
※2013年4月21日発売
* 5mm以下にカットする場合



＜音波*頭皮ブラシ EH-HM25＞

* 音波振動

音波振動と極細毛ブラシで、頭皮の皮脂や汚れをかき出し、すっきりと洗浄ができます。シャンプー時に使える防水仕様（充電式）。
※2013年4月21日発売

～女性200人に男性のワキに関する意識調査を実施～

男性のワキのケアはもはや新常識!?

「あれ？今日の彼、ニオってる？でも言えない・・・」 男性にワキのニオイ対策をしてほしい女性 81.5%！

ワキ毛が濃い男性の印象1位は「ニオイそう」
ニオイが軽減するならば・・・7割の女性がワキ毛を整える“グルーミング”に賛成！

パナソニック株式会社は、20～30代の女性200人を対象に「男性のワキに関する意識調査」を実施しました。

昨今、男性向けの美容家電にも注目が集まり、「頭皮」をケアするグッズをはじめ、胸毛や眉毛などをケアするメンズグルーミング製品が販売を伸ばしています。今後、日本でも身だしなみの一環として男性がグルーミングなどの美容行為を行うことが当たり前になる時代が来ると当社では予測しています。

そこで今回、女性を対象に「男性のワキに関する印象」について、意識調査を実施いたしました。

調査結果の概要は以下の通りです。

※メンズグルーミング製品…頭髪や体毛など身体のケアをするための美容家電

【調査概要】	■調査日：2013年2月9日(土)～2013年2月11日(月)(3日間)
	■調査方法：インターネット調査
	■調査対象：20～30代女性 計200人
	■スクリーニング：過去に男性との交際歴がある女性

＜主な調査結果＞

■ 夫には言えても彼氏には言えない！！ 気になるワキのニオイ・・・

「パートナー(彼氏、元彼氏、夫、元夫)のワキのニオイが気になった経験があるか」を聞いたところ、4人に1人が「気になったことがある」と回答しました。また、その際「パートナーにワキのニオイが気になることを伝えたか」について聞いたところ、身内である夫・元夫には「伝えた」と答えた人が89.4%であったのに対し、彼氏・元彼氏に「伝えた」と答えた人は37.9%と低く、「彼氏に対してはワキのニオイに関する本音が言いにくい」という女性の実態が浮き彫りになりました。

また、パートナーに限らず「男性のワキのニオイに関して“制汗剤の使用”や“消臭肌着の着用”など、「何らかの対策をしてほしい」と回答した女性は全体の81.5%にのぼりました。

■ 意外に、見られてる？ 男性のワキ毛を見てしまった経験がある女性、約7割！ 濃いワキ毛を見てしまった感想は・・・「ニオイそう」

「思わず男性のワキ毛を見てしまった経験があるか」と尋ねたところ、73%の女性が「ある」と回答し、およそ4人に3人の女性が男性のワキ毛を見てしまった経験があることが明らかになりました。また、見てしまったワキ毛を「濃い」と思った女性にその印象を聞いたところ、「ニオイそう」と回答した女性が最も多く、女性にとって「濃いワキ毛=ニオイそう」というイメージが強いことがわかりました。

■ 「ワキのニオイが軽減するならば・・・！」 男性にワキ毛のグルーミングをしてもらいたい女性約7割

「男性にワキ毛のグルーミングをしてもらいたいか」を尋ねたところ、「してほしい」と回答した女性は25.0%という結果でした。さらに、「ワキのニオイが軽減するならば”男性にワキ毛のグルーミングをしてもらいたいか」と尋ねたところ、「してほしい」と回答した女性は71.5%と大幅に増加。

今後、男性の新習慣として、“グルーミング”が注目されそうです。

また、調査結果・グラフをご利用頂く際は、必ず【パナソニック調べ】とご明記下さい。